

木部

公共仕様No.
DNT-改修・9-5-12

7章9節:つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP-G) 水性ビルデック艶有(ヤニ止め仕様)

使用材料一覧表

規格 一般名称	商品名	ホルムアルデヒド 放散等級	希釈剤
1 JIS K 5663 合成樹脂エマルジョンシーラー	水性マイティーシーラーマルチ	F☆☆☆☆	—
2 JIS K 5660 つや有合成樹脂エマルジョンペイント	水性ビルデック艶有	F☆☆☆☆	水道水

塗装仕様

表7.2.1 木部の下地調整【RB種】

工程	塗料その他			面の処理
	規格番号	規格名称	種類	
1 既存塗膜の除去	—			スクレーパー、研磨紙等により、劣化部分を全面除去し、活膜は残す。
2 汚れ、付着物除去	—			木部を傷つけないように除去し、油類は、溶剤等でふき取る。
3 研磨紙ざり	研磨紙P120～220			露出素地面、既存塗膜面を研磨する。

(注) 1.木部に新規に塗装を行う場合は、RA種(不透明塗料塗りの場合)又はRB種(透明塗料塗りの場合)とし、工程1を省略し、工程2と3の間にやに処理を行う。
2.やに処理の面の処理は、やにを、削り取り又は電気ごて焼きのうえ、溶剤等でふき取る。
3.ラワン、しおじ等導管の深いもの場合は、必要に応じて、工程2ののちに塗料製造所の指定する目止め処理を行う。

表7.9.2 木部つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り【A種】

工程	商品名	色相	混合比率 (重量比)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗付け量 (kg/m ² /回)	塗装間隔 (20℃)
1 下塗り	水性マイティー シーラーマルチ	透明なブルー クリアー	—	無希釈	刷毛 ローラー	0.07	2時間以上 1ヶ月以内
					スプレー		
2 パテかい	合成樹脂エマルジョンパテ (耐水形)	必要により繰り返す行う。				乾燥後	
3 研磨紙ざり	研磨紙P120～220					清掃後	
4 中塗り	水性ビルデック 艶有	各色	—	5～15	刷毛 ローラー	0.10	3時間以上
				10～20	スプレー		
5 上塗り	水性ビルデック 艶有	各色	—	5～15	刷毛 ローラー	0.10	—
				10～20	スプレー		

(注) 1.下塗りは、塗料を素地になじませるように塗る。木口部分は、特に丁寧に行う。
2.下塗りに用いる合成樹脂エマルジョンシーラーは、上塗り塗料製造所の指定する水性塗料とする。

7.2.2 木部の下地調整

木部の下地調整は、表7.2.1により、種別は、特記による。特記がなければRB種とする。

7.9.3 木部つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り

屋内の木部つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗りは表7.9.2により、種別は特記による。
特記がなければ、新規に塗る場合はA種(多孔質広葉樹の場合を除く。)、塗替えの場合はB種とする。

注意事項

* 上記塗付け量は国土交通省 公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)平成25年版に掲載されている数値です。
そのため実際の塗付け量は被塗物の形状や、塗装方法、環境によって増減することがあります。
* 商品の詳細、塗装上の注意事項につきましては、カタログ、単品説明書などを参照ください。